

平成29年度事業計画書

全 般

記念艦「三笠」を永く保存・維持し広く観覧に供するため、船体等の適切な修理・整備を推進して、威容を保持する。将来を勘案した展観態勢の充実に努める。

また、横須賀市が一昨年定めた「横須賀市観光立市推進条例」の基本理念に基づき、観光事業者及び観光関係団体と緊密に連携して効果的な広報活動を展開し、更なる観覧者の増加を図る。

1 運営の基本方針

運営の基本方針を次のとおりとする。

- (1) 記念艦「三笠」の適切な保存・整備に努める。
- (2) 112周年記念行事を開催する。
- (3) 展示のIT化を推進するとともに、改修事業を計画的に実施する。
- (4) 観光事業者及び観光関係団体と緊密に連携して効果的な広報を実施し、観覧者の増加を図る。
- (5) 個人及び法人会員の増勢に努め、運営基盤を強化する。
- (6) 業務の効果的な運営に努める。
- (7) 収蔵資料の修復を計画的に推進する。
- (8) 諸経費の節減に努める。

2 実施細目

(1) 艦の修理、整備

ア 防衛省による工事

- (ア) 船体各部の腐食箇所の補強・修理及び電気装置等の老朽部分の点検修理を行う。
- (イ) 木甲板腐食部の新替を行うとともに耐久性を向上させ、長期的な修理経費軽減のため液体ガラス塗装を行う。
- (ウ) 空調機の更新を引き続き要望する。

イ 保存会による整備

- (ア) 船体各部及び電気設備の点検整備を行う。
- (イ) 船体各部の腐食箇所の応急的修理を行う。
- (ウ) 船体腐食の原因を調査し、対応策を研究する。
- (エ) 外舷等の応急的塗装整備を行う。

(2) 展観態勢

ア 特別展の開催

特別展「三笠秘蔵 連合艦隊艦隊コレクション」を平成30年3月31日まで継続開催する。

イ 各種イベントの開催

次を実施する。

- ・ 1/四半期 日本海海戦112周年記念行事（記念式典）
- ・ 2/四半期 夏休みこどもミュージアム
第54回船の模型コンクール
第10回子供たちプラモデル教室
- ・ 4/四半期 お正月イベント
第25回書初め展
第10回新春たこあげ教室

ウ 展示資料等の整備

- ・ 展示資料の収集に努める。
- ・ 軍艦模型製作等、展示設備の整備を推進する。
- ・ 収蔵資料及び図書の適正な保存態勢を構築する。
- ・ 収蔵資料の補修を計画的に行う。
- ・ 収蔵資料の電子化を計画的に行う。

エ 展示の改修

来艦者に展示内容の理解を促進し、より広く周知するため展示のIT化工事等を行う。

オ 三笠ガイド協会ガイドの支援

土日祝日及び繁忙日には、三笠ガイド協会からガイド支援を得る。

(3) 広 報

ア 横須賀市観光協会等が計画する観光連絡協議会等に積極的に参加し、一層の広報に努める。

イ 観光事業者及び観光関係団体に三笠に関するタイムリーな情報を掲載した広報資料を送付し、三笠ツアーの増加を働きかける。

ウ パンフレットを、観光事業者及び観光関係団体、美術館、博物館、主要駅、近傍のホテル等に配布する。

エ 観覧者に対してアンケート調査を行い、広報戦略のための資料を得る。

オ 報道機関等の取材、撮影に積極的に協力する。

カ 会報「みかさ」第30号を発行する。

キ 三笠メールマガジンを四半期毎に発出する。

ク 三笠HP、フェイスブック等インターネットにの活用により最新情報の発信に努める。

ケ 2018三笠カレンダーを製作、販売する。

コ サブカルチャー等一般社会の動向を把握し、適切な広報を実施する。

(4) 地元行事等に対する協力

- ア よこすかカレーフェスティバル
- イ 三笠艦記念第9回スポーツひのまるキッズ関東小学生柔道大会
- ウ YYのりものフェスタ
- エ 流灯会（灯籠流し）
- オ ドル街\$横須賀
- カ よこすか開国花火大会
- キ ヨコカル祭（よこすかサブカルチャーフェスティバル）
- ク よこすか産業まつり
- ケ 国旗のある自由画展
- コ 中学生の職場体験実習
- サ よこすかスプリングフェスタ
- シ 横須賀海洋少年団の現地訓練等

(5) 会員施策

- ア 来艦者、現会員による紹介者及び海上自衛隊隊員の入会勧誘に努める。
特に、来艦者の入会勧誘を強化する
- イ 会員へのメルマガ発信等により減耗防止を図る。
- ウ 通常会員の会費の自動払込を推進する。

(6) 売店の運営

- ア 関係先との連携を図りつつ、新商品の開発を積極的に行う。
- イ 三笠HPショッピングページの充実を図り、販売促進に繋げる。
- ウ 売店会計のクレジット決済範囲を拡大し販売促進を図る。

(7) 会議等

- ア 理事会及び評議員会
6月に前年度事業実績等を、3月に次年度の事業計画等を審議する。
- イ 運営委員会
運営委員会は、4半期に1回開催し、業務実績等を審議する。

(8) 職員の教育

- ア 保存会職員に部外の博物館等を研修させ、展示及び接客要領等を習得させる。
- イ 三笠紹介要領について職員相互に啓発を図る。

(9) 年間業務予定

平成29年度における主要な業務予定は、別紙のとおりとする。

平成29年度年間業務計画表（上半期）

	1 / 四半期		2 / 四半期			
	4月	5月	6月	7月	8月	9月
主 要 行 事	<p>2(日) ↑ 日本を護る艦たち展示協賛</p> <p>← 8(土) ｱﾌﾘｯｸﾞﾌﾞﾙｯﾄﾞ ｵﾌﾞ ｸﾞﾗﾝﾌﾟ</p>	<p>◎27(土) 記念式典</p> <p>↑ ｺﾌﾞﾙ 展示協賛 14(日) →</p>	<p>↔ 8(土)・4(日) カレブアレスデイバイブル協賛</p> <p>↔ 10(土)・11(日) YYのりものフェスタ協賛</p>	<p>・16(日) 灯笼流し協賛</p> <p>15(土) ← ◎三笠夏休み</p>	<p>・5(土) 開国祭(花火大会) 協賛</p> <p>→ 子供ミュージアム 27(日)</p>	<p>8(金) ← ◎第58回船の模型コンクール</p>
会 議 等			<p>・6(火) 理事会 ・1(木) 1/四半期運営委員会</p> <p>・22(木) 評議員会</p>	特別展「三笠秘蔵 連合艦隊	艦隊コレクション」	<p>・14(木) 2/四半期運営委員会</p>
総 務 部	<p>(前年度事業報告書等)作成</p> <p>↑ (防衛省予算による工事:国債分)</p> <p>◎ みかさ新聞(30号) 発行・発送</p>				(船の模型コンクール準備) ↔	
売 店 部			◎ 棚卸し			◎ 棚卸し
備 考		20(土)21(日) 三笠艦記念 乗道大会				

平成29年度年間業務計画表（下半期）

	3 / 四半期			4 / 四半期		
	10月	11月	12月	1月	2月	3月
<p>主 要 行 事</p> <p>船の模型コンクール開催 15(日) ↑</p> <p>◎子供たち プラモ教室 ・28(土) ヨコカル祭協賛</p> <p>11(土)・12(日) ↔ よこすか産業まつり協賛</p> <p>↑ ↔ 国旗のある自由画展協力</p> <p>28(木) ~ 31(日) ↓ 休 艦</p> <p>↑ ↔ ◎1(月)~3(木) お正月イベント ◎4(木)第25回書初め大会開催 6(土)~15(月)書初め展示 ・6(土)新春たこあげ教室協賛</p> <p>特別展「三笠秘蔵 聯合艦隊 艦隊コレクション」</p> <p>◎職員博物館等研修</p>	<p>10月</p> <p>・25(日) よこすかスプリング フェスタ協賛</p>	<p>・14(水) 理事会 ・22(木) 評議員会</p>	<p>・14(水) 理事会 ・22(木) 評議員会</p>	<p>・14(水) 理事会 ・22(木) 評議員会</p>	<p>・14(水) 理事会 ・22(木) 評議員会</p>	<p>・14(水) 理事会 ・22(木) 評議員会</p>
<p>会 議 等</p>	<p>・16(木) 3/四半期運営委員会</p>	<p>・18(木) 4/四半期運営委員会</p>	<p>・18(木) 4/四半期運営委員会</p>	<p>・18(木) 4/四半期運営委員会</p>	<p>・18(木) 4/四半期運営委員会</p>	<p>・18(木) 4/四半期運営委員会</p>
<p>総 務 部</p>			<p>↑ ↔ (書初め大会準備)</p>			<p>↑ ↔ (次年度事業計画書等作成)</p>
<p>売 店 部</p>					<p>↑ ↔ (防衛省予算による工事・歳出分)</p>	
<p>備 考</p>			<p>◎ 棚卸し</p>		<p>(みかさ新聞 発行準備：校正等)</p>	<p>◎ 棚卸し</p>